

できることを行い、残りはわたしに任せなさい。困難な状況に巻き込まれるときは、わたしがあなたに耳を傾け、あなたに心を配っていることを知りつつ、あなたの心をわたしに注ぎ出さなさい。苦しむときそこにある助けであるわたしに頼りなさい。どんなに解決を切望していても、直面している問題ばかりを見つめないようにしなさい。当面のこととして、自分にできるすべてを行ってしまったなら、あとは、わたしの臨在の中で元気を取り戻しつつ、ただじっと待っているのが一番である。問題が解決されるまでは人生を楽しむことはできない、などという嘘を信じてはならない。あなたがたは、世にあっては患難があるとわたしは言った。しかし、たとえば大混乱のただ中にもあなたはわたしにあって平安を持つことができるのである。

あなたのわたしとの関係は、協調的である。ふたりで共同して働くのだ。助けと導きをわたしに求め、自分にできないことはわたしがすると信頼して、あなたにできることは、なんでもしなさい。焦って無理矢理下手な結論を下そうとしたりせず、リラックスしてわたしに、「あなたのタイミングで、行くべき道を知らせてください」と願いなさい。愛する者よ、自信をもってわたしを信頼し、わたしの手を握りなさい。そしてわたしの臨在の中で、旅路を楽しむのだ。

【新改訳 2017】

詩篇 62:8

民よどんなときにも神に信頼せよ。あなたがたの心を神の御前に注ぎ出せ。神はわれらの避け所である。セラ

詩篇 40:1

私は切に【主】を待ち望んだ。主は私に耳を傾け助けを求める叫びを聞いてくださった。

ヨハネ 16:33

これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を得るためです。世にあっては苦難があります。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝ちました。」

詩篇 143:8

朝にあなたの恵みを聞かせてください。私はあなたに信頼していますから。行くべき道を知らせてください。私のたましいはあなたを仰いでいますから。